

群馬

※2022年春実施の全国公立高校入試情報は、2021年12月7日現在によるものです。

1. 日程

[前期選抜・連携型選抜]

○学力検査等

2/8（・9）

○合格発表

2/17

[後期選抜]

●学力検査（・面接等）

3/8・9

○合格発表

3/16

※追検査 3/24

2. 学力検査

[前期選抜・連携型選抜]

国語：40分・50点

数学：40分・50点

英語：40分・50点

<150点満点>

※学力検査に代えて、自校作成の総合問題を実施する高校がある。

[後期選抜]

国語：100点

数学：100点

英語：100点

理科：100点

社会：100点

<500点満点>

※時間は45～60分の範囲で、各高校が教科ごとに定める。

※一部で傾斜配点を実施。→「備考」参照。

※各教科内の点数配分を、学校・学科で増減できる。

○英語聞き取りあり

○国語課題作文あり（例年）

3. 調査書

[評定の記載方法]

○1年…5段階（絶対評価）

○2年…5段階（絶対評価）

○3年…5段階（絶対評価）

[調査書点の算出方法]

必修教科及び外国語の評定を資料とする。

（調査書より類推…9教科×5段階×3学年＝135点）

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

高校により異なる。

後期選抜では学力検査重視がほとんど。

[判定方法]

■前期選抜

調査書・実施検査等の結果を総合して選抜する。

※各検査項目および調査書の比重は、合計が10になるように、高校が独自に設定する。

※「A選抜」「B選抜」の2つに区分して募集を行う場合は、区分ごとに、またはすべての受検者を対象に段階を設けて選抜を行う場合は、段階ごとに、選抜方法を定めて選抜する。

■後期選抜

調査書・学力検査・面接等(実施する場合)の各検査項目の比重の合計が10になるよう、各高校が配分する。

調査書の学習の記録の評定以外の記録も、重要な資料とする。

※松井田で、調査書と学力検査の比重を変えたA・B2段階の選抜を実施する。

5. 推薦入学等

■前期選抜（自己推薦型選抜）

全高校・全学科で実施。

志願理由書を提出。

[検査内容]

学力検査または総合問題，《面接，英語面接，実技検査，作文，小論文，パーソナル・プレゼンテーション等》

[定員に対する比率]

10～50%が標準

○西邑楽のスポーツ科・芸術科，太田市立太田の普通科…100%

○高崎経済大学附属の芸術コース…80%

■連携型選抜

尾瀬・万場・嬬恋

日程・検査内容は前期選抜と同様。募集人員は定めない。

志願理由書を提出。

※連携型高等学校は、前期選抜(連携型中学校から当該連携型高校への出願はできない)、後期選抜もそれぞれ募集人員枠を設けて実施する。ただし、連携型選抜と前期選抜で募集定員を満了した場合は、後期選抜を行わない。

また、連携型選抜で不合格となった者は、当該連携型高等学校への後期選抜の応募資格を有しない。

6. 備考

通学区域は、前・後期ともに全県一区。

※尾瀬の自然環境科、万場の普通科(ただし、第2学年で水産コースを希望する者)、嬬恋のスポーツ・健康コース(ただし、スケート実技を選択する者)については、全国募集。

高校により、前・後期ともに、募集人員を2つに区分(A選抜・B選抜)して募集を行うことができる。

後期選抜において、多くの高校が、面接等を実施。

※新型コロナウイルス感染症により後期選抜を受験できなかった者を対象に、追検査を実施する。

■海外帰国者等入学者選抜

すべての学校・学科で実施する。

○前期選抜

基本的に、志望校の募集定員の内で、他の受検者と同様の検査を実施。

○後期選抜

前期選抜と同様であるが、学力検査は国数英3教科と作文、面接を実施する。

[後期選抜；学力検査の傾斜配点]

○前橋、高崎、桐生の普通科、桐生清桜のアドバンスト探究コース、太田、太田東、太田女子、沼田、高崎経済大学附属…国・数・英×1.5

○高崎女子…国・数・英×1.2

○桐生の理数科…数・理・英×1.5